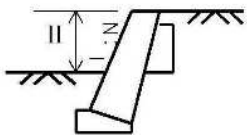


第 15 章 標準擁壁構造図集

15. 1 練積標準擁壁

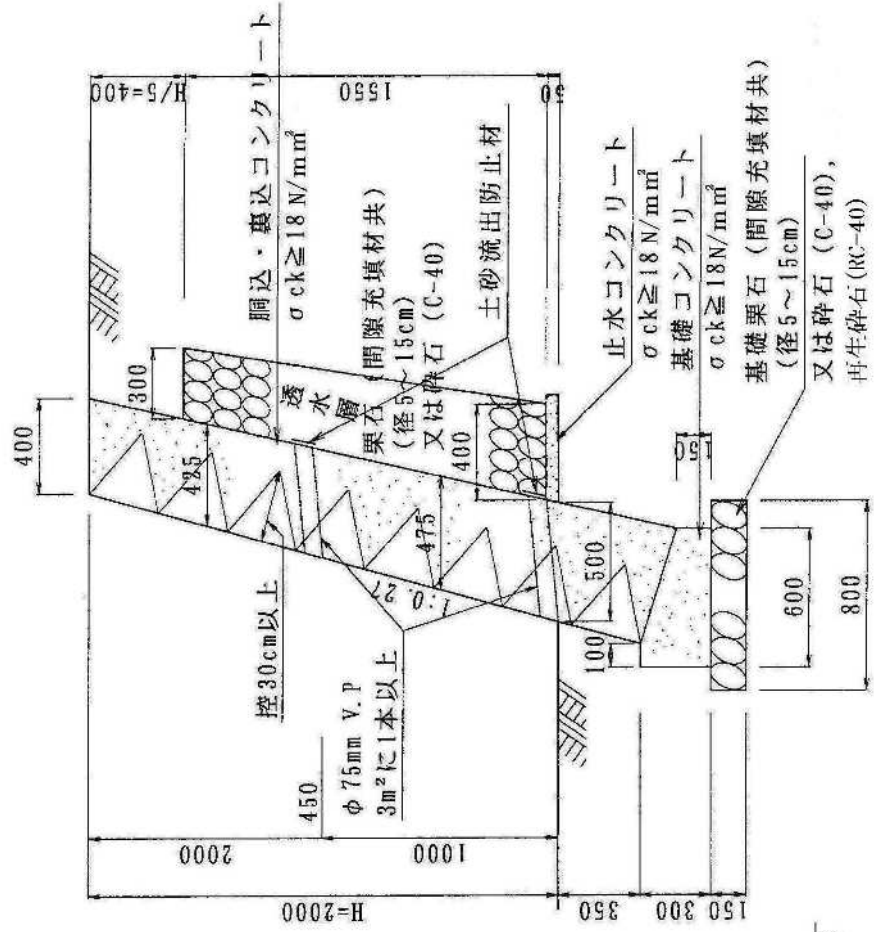
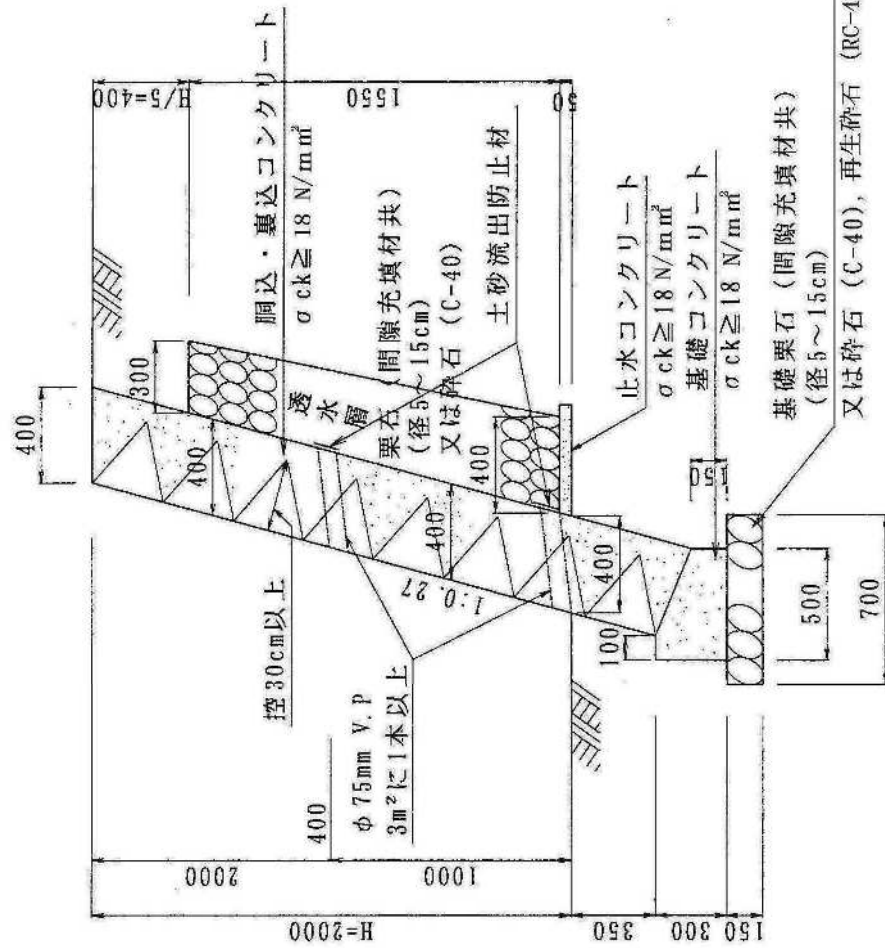
練積標準擁壁図一覧表

土質の種類		K ₁	K ₂	K ₃	摘 要
擁壁高 H(m)	勾 配				
2.0	75° 以下 (1:0.27)	112	122	132	
3.0	75° 以下 (1:0.27)	113	123	133	
2.0	70° 以下 (1:0.37)	212	222	232	
3.0	70° 以下 (1:0.37)	213	223	233	
4.0	70° 以下 (1:0.37)	214	224	234	
2.0	65° 以下 (1:0.47)	—	322	332	
3.0	65° 以下 (1:0.47)	313	323	333	
4.0	65° 以下 (1:0.47)	314	324	334	
5.0	65° 以下 (1:0.47)	315	325	335	

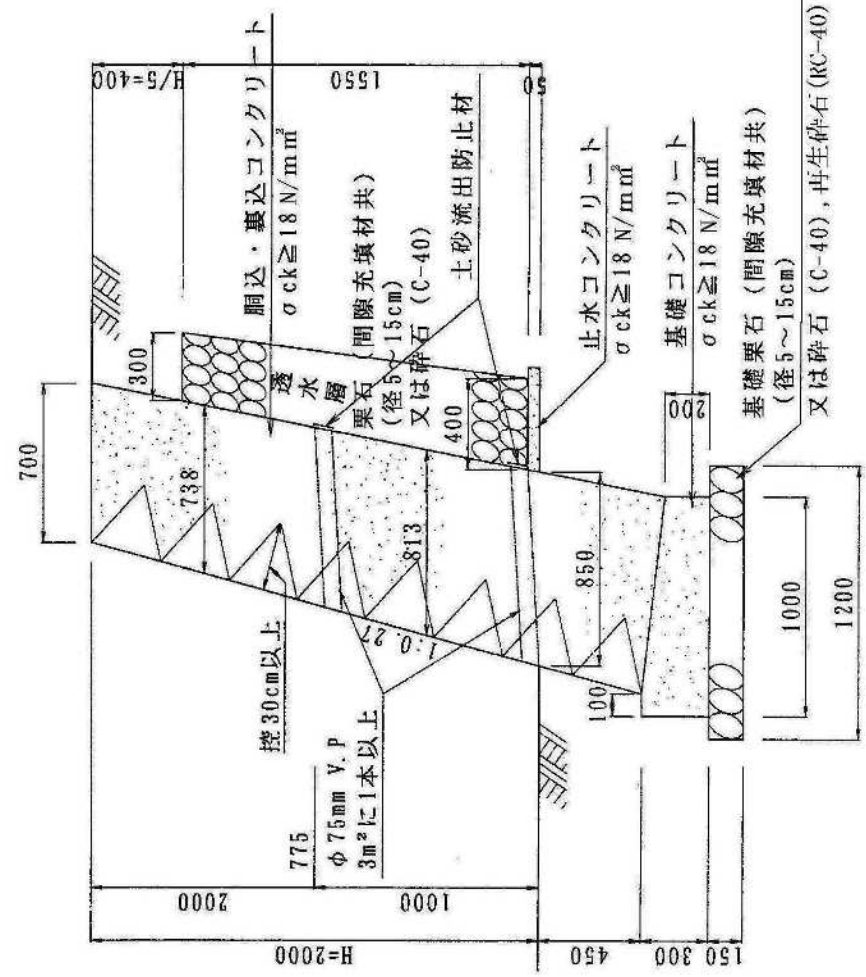
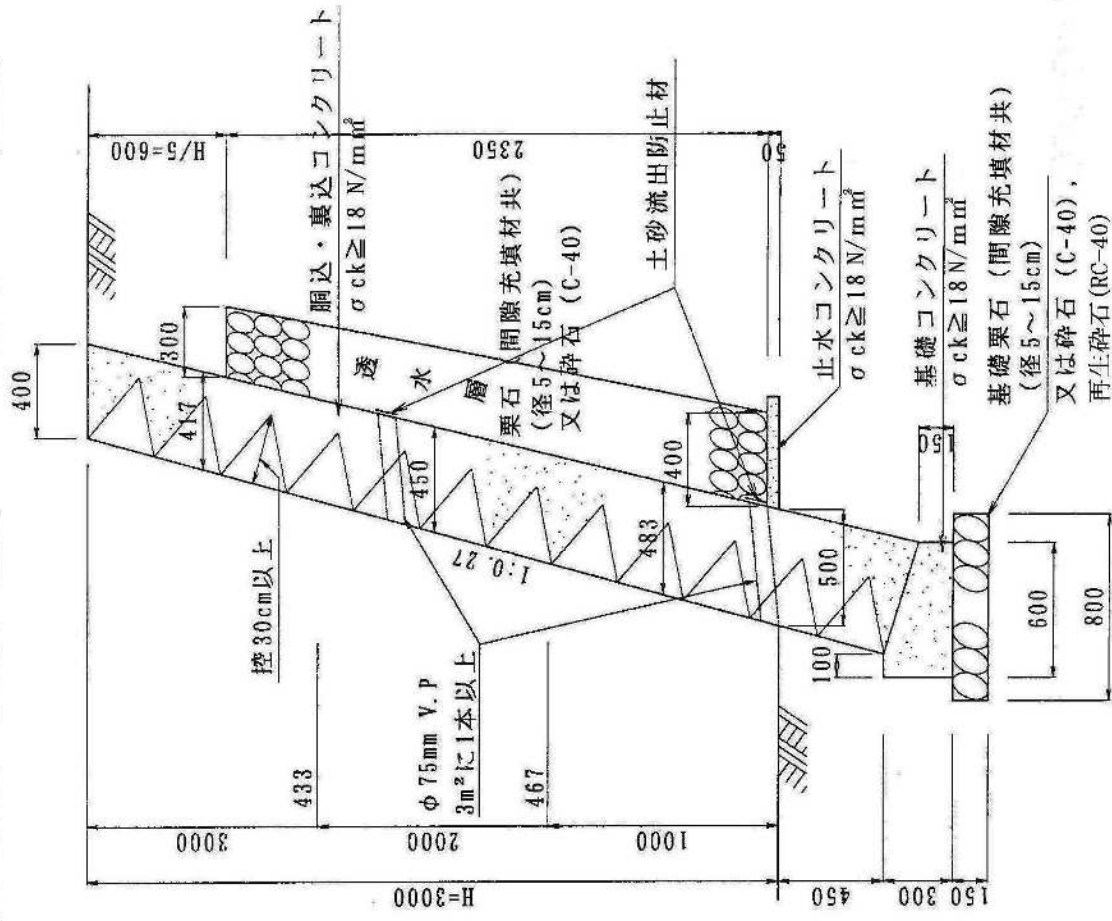
擁壁高さ と 勾配 に 応 じ た 必 要 地 耐 力 (kN/m²)

種別	高さ (m)	$\theta \leq 65^\circ$	$65^\circ < \theta \leq 70^\circ$	$70^\circ < \theta \leq 75^\circ$
盛土	2	75	75	75
	3	75	75	75
	4	100	100	—
	5	125	—	—
切土	2	75	75	75
	3	75	75	75
	4	100	100	—
	5	125	—	—

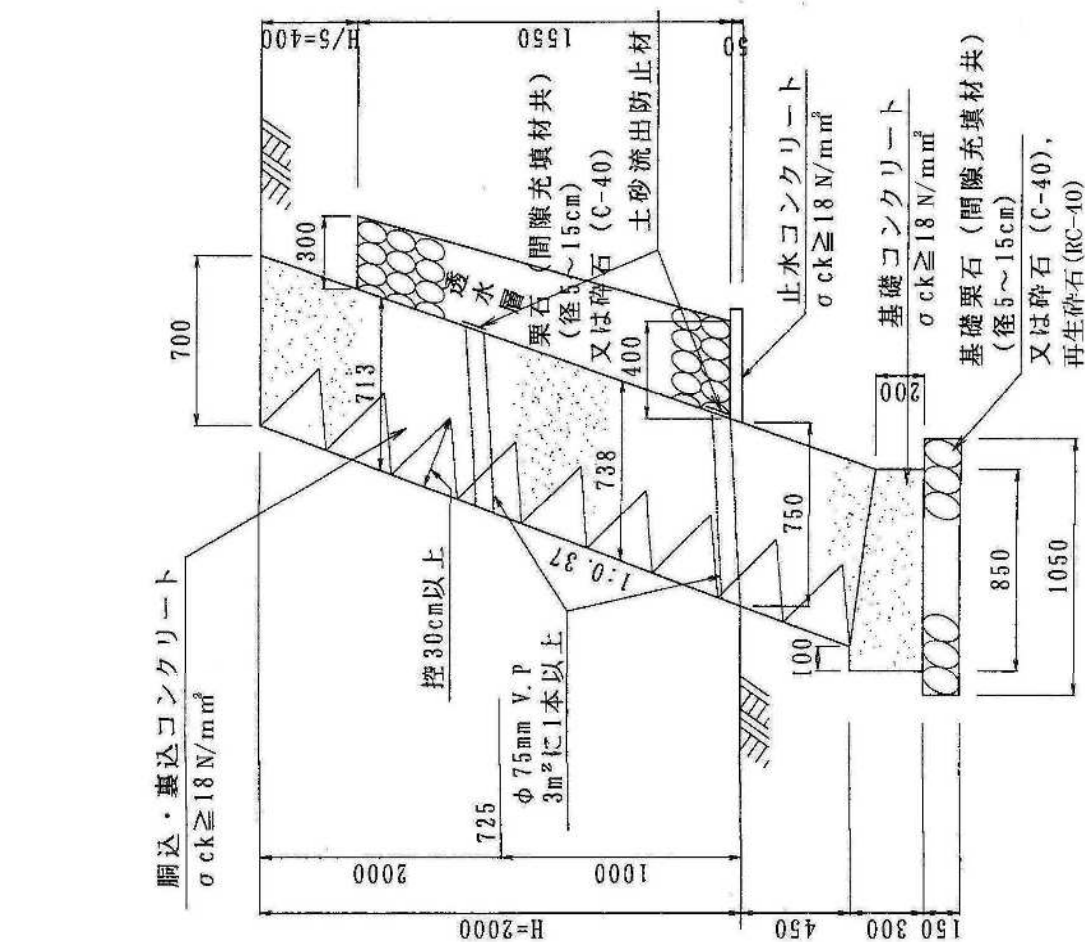
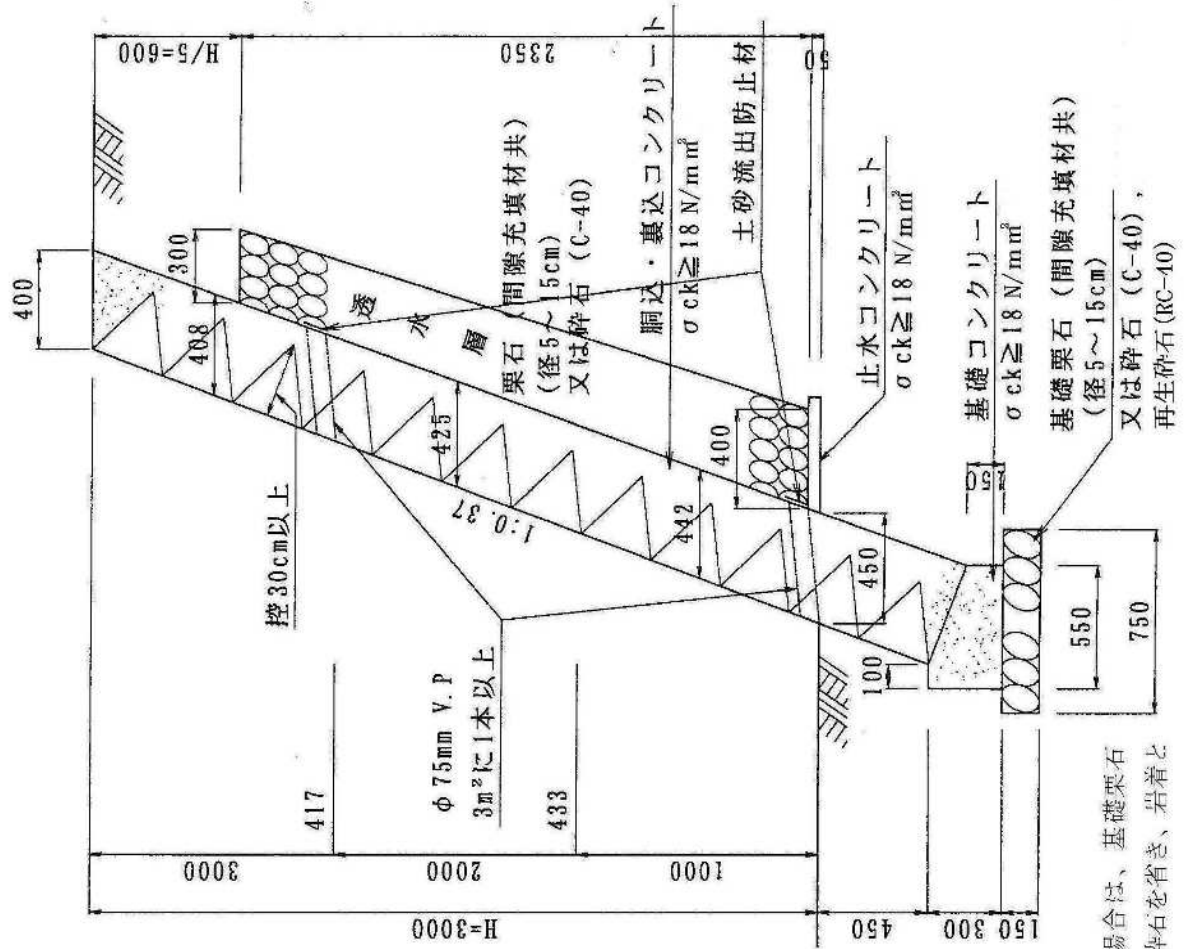
(参照：宅地防災マニュアルの解説)



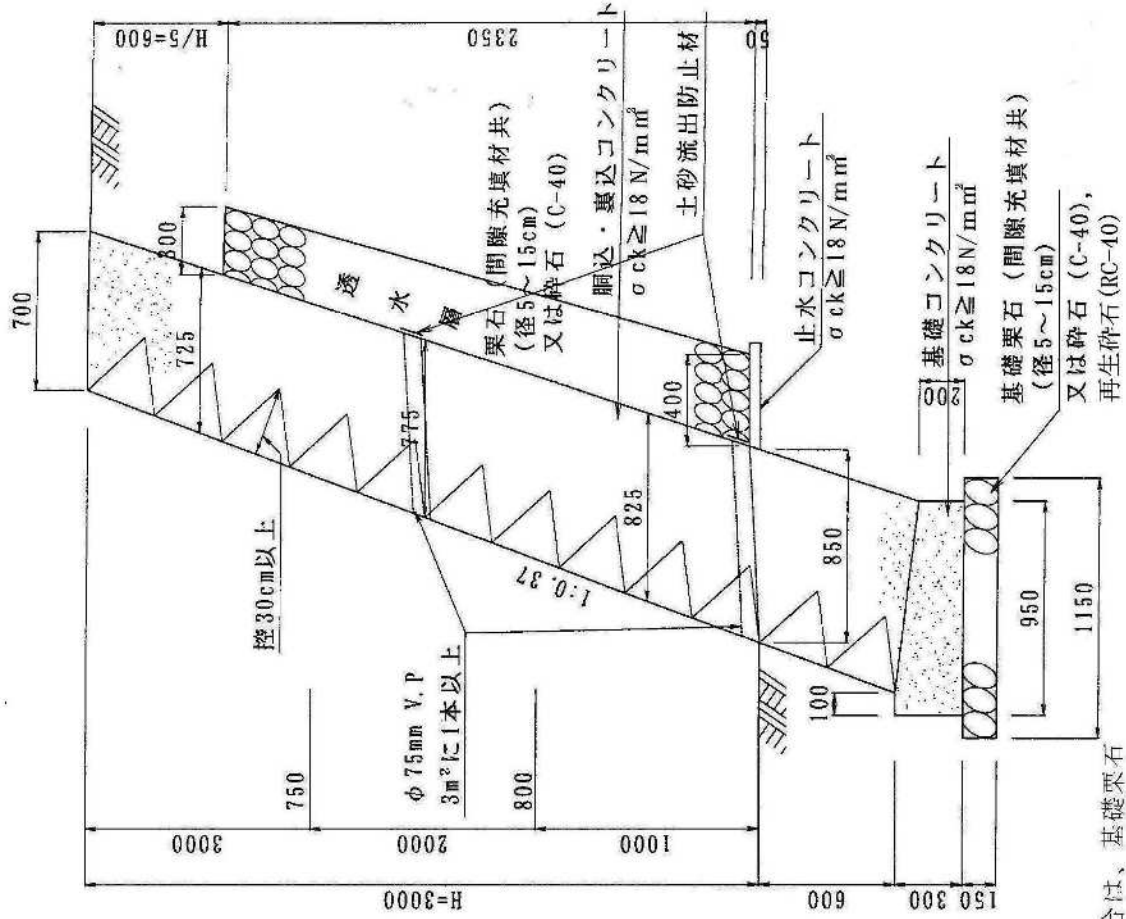
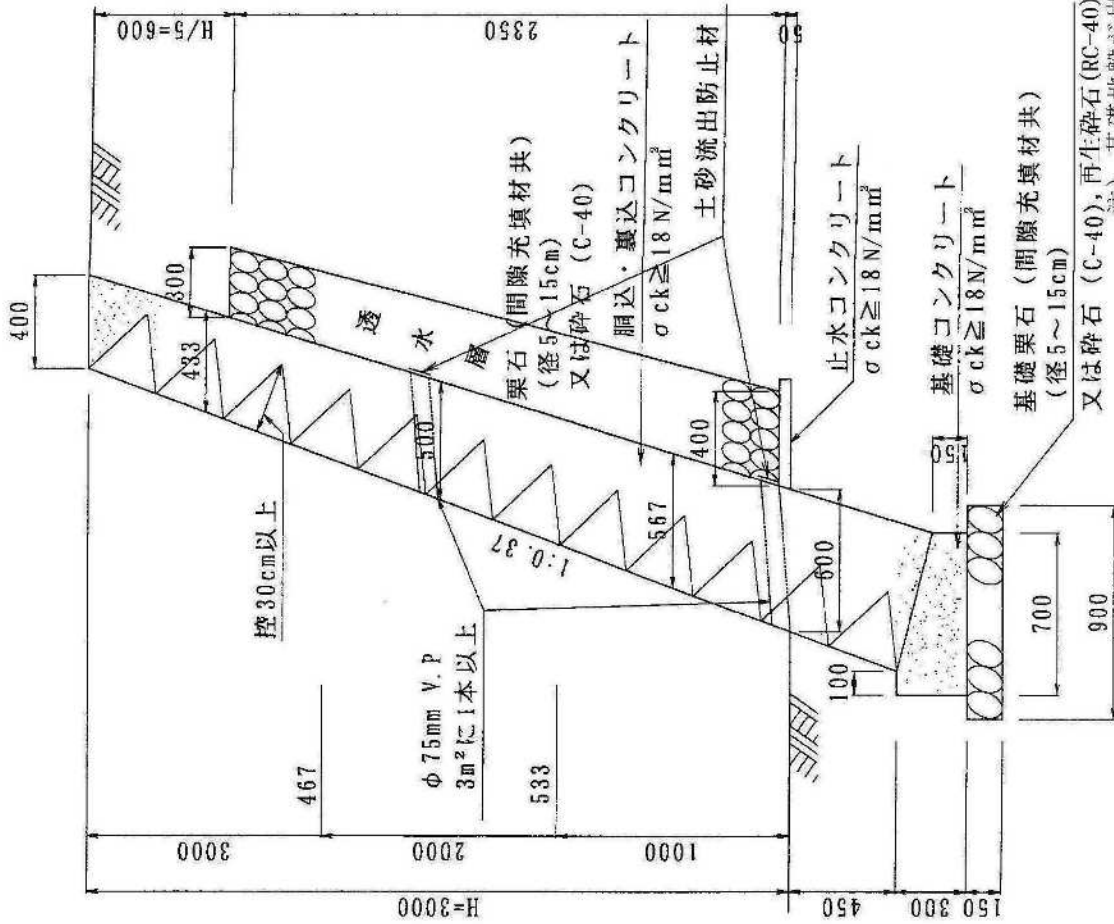
注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は砕石、再生砕石を省き、岩着とする。

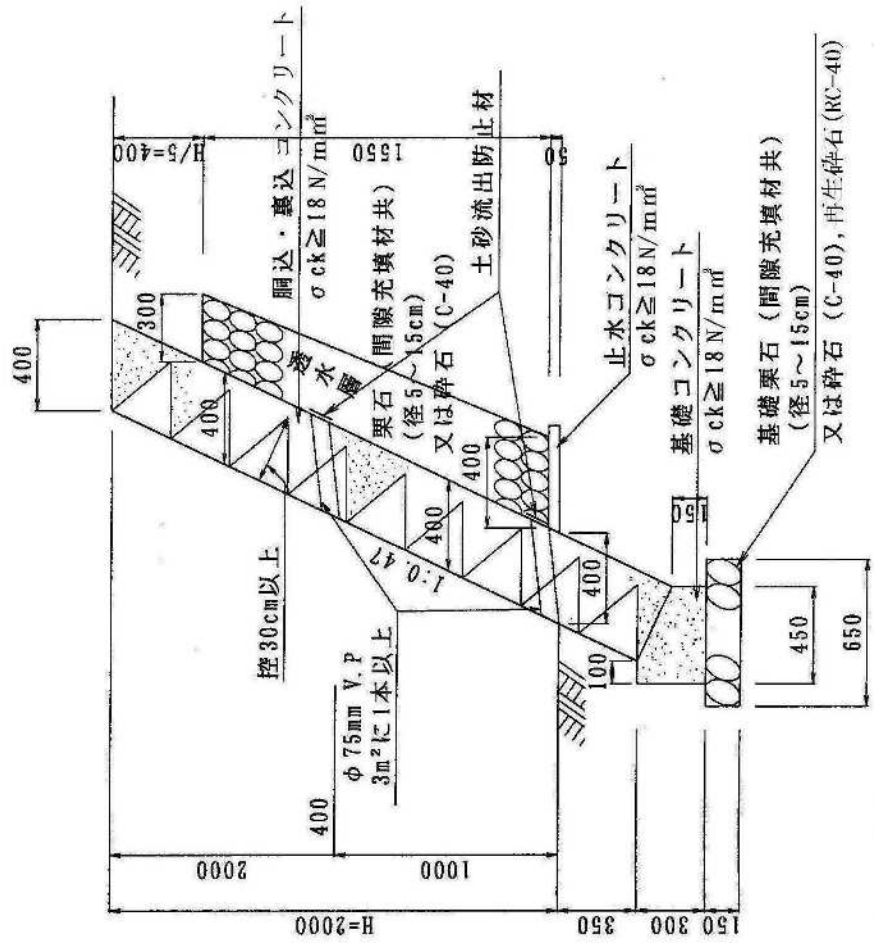
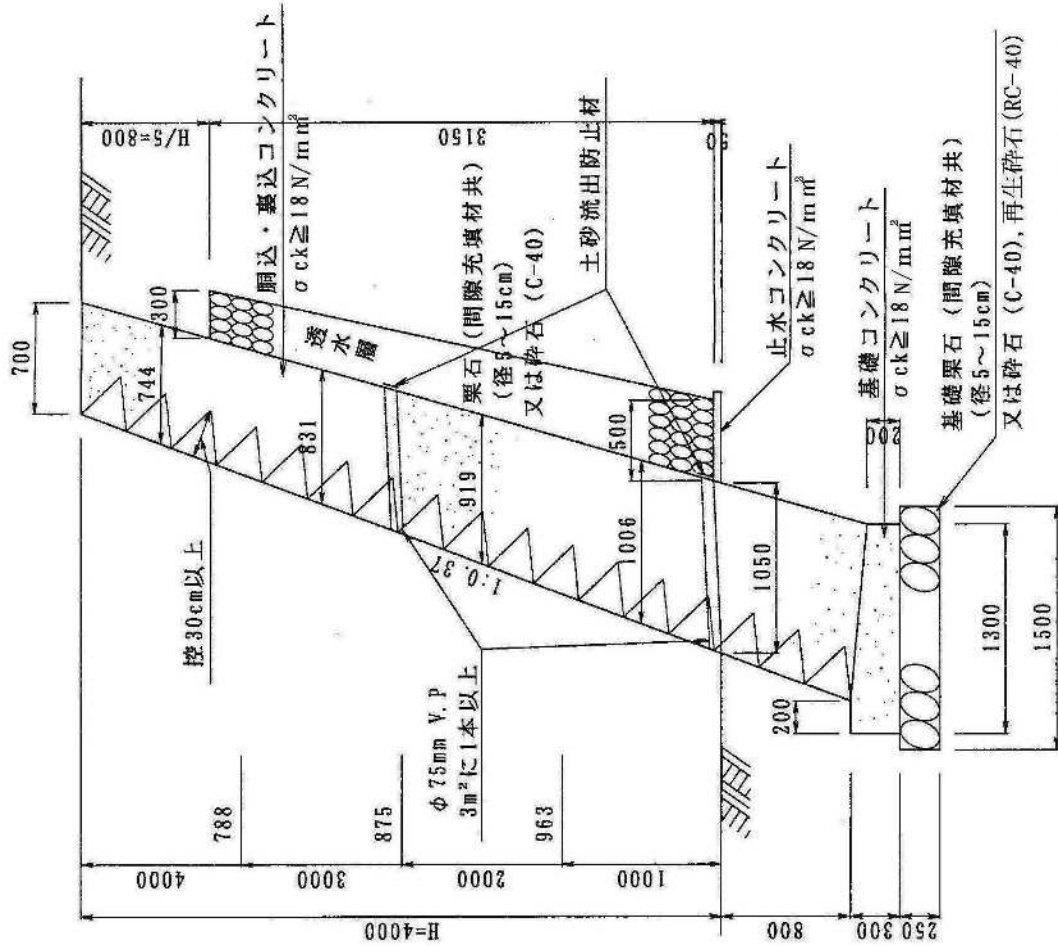


注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石、再生碎石を省き、岩着とする。

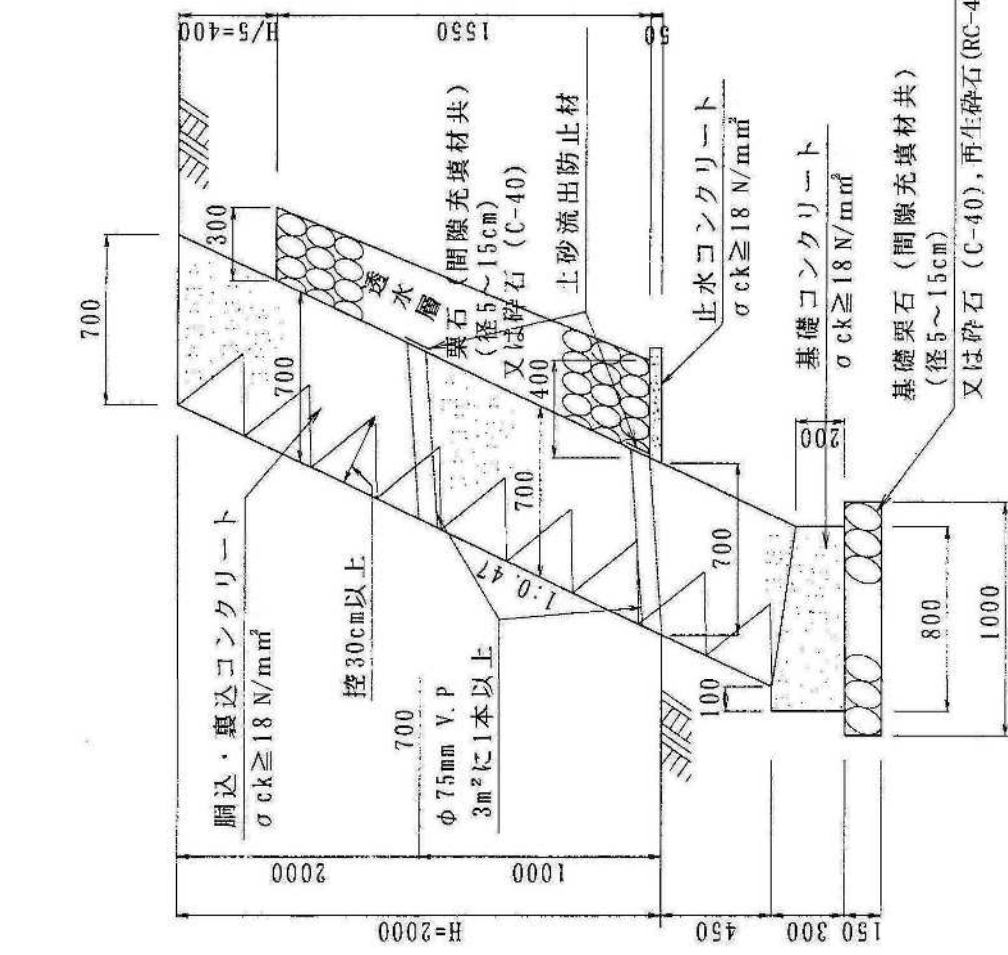


注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は砕石、再生砕石を省き、岩着と
する。

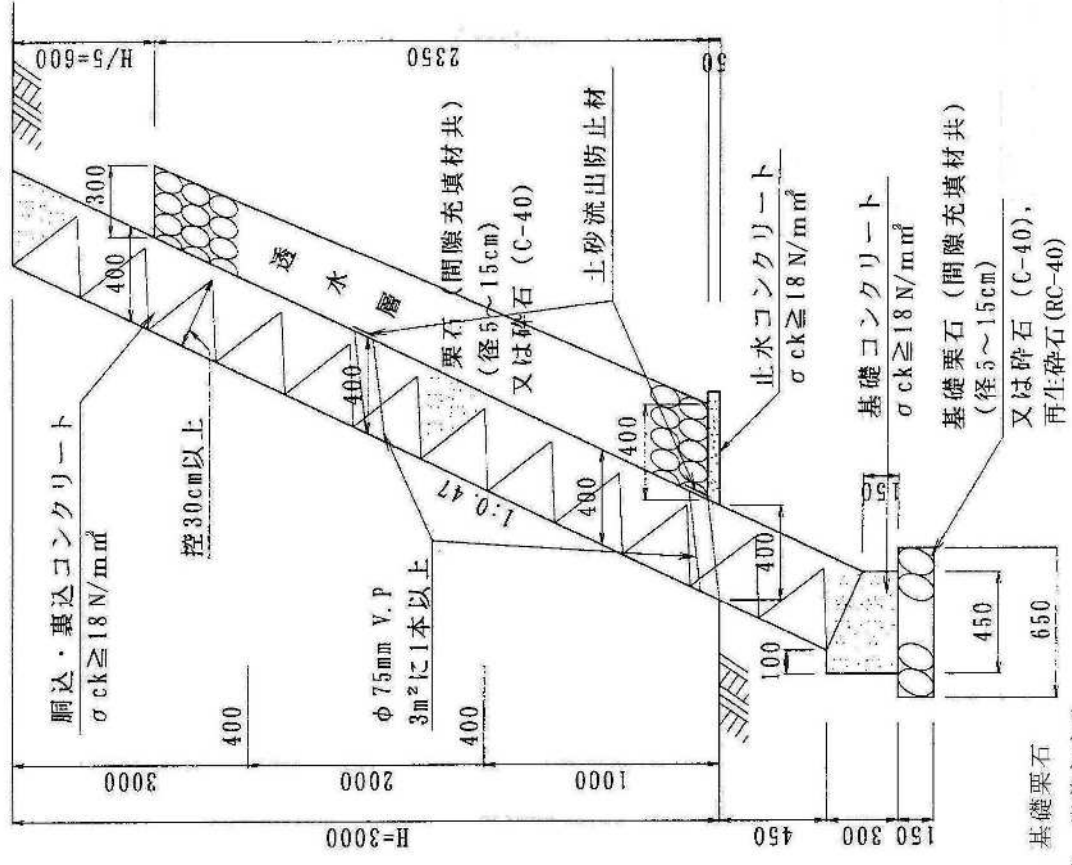


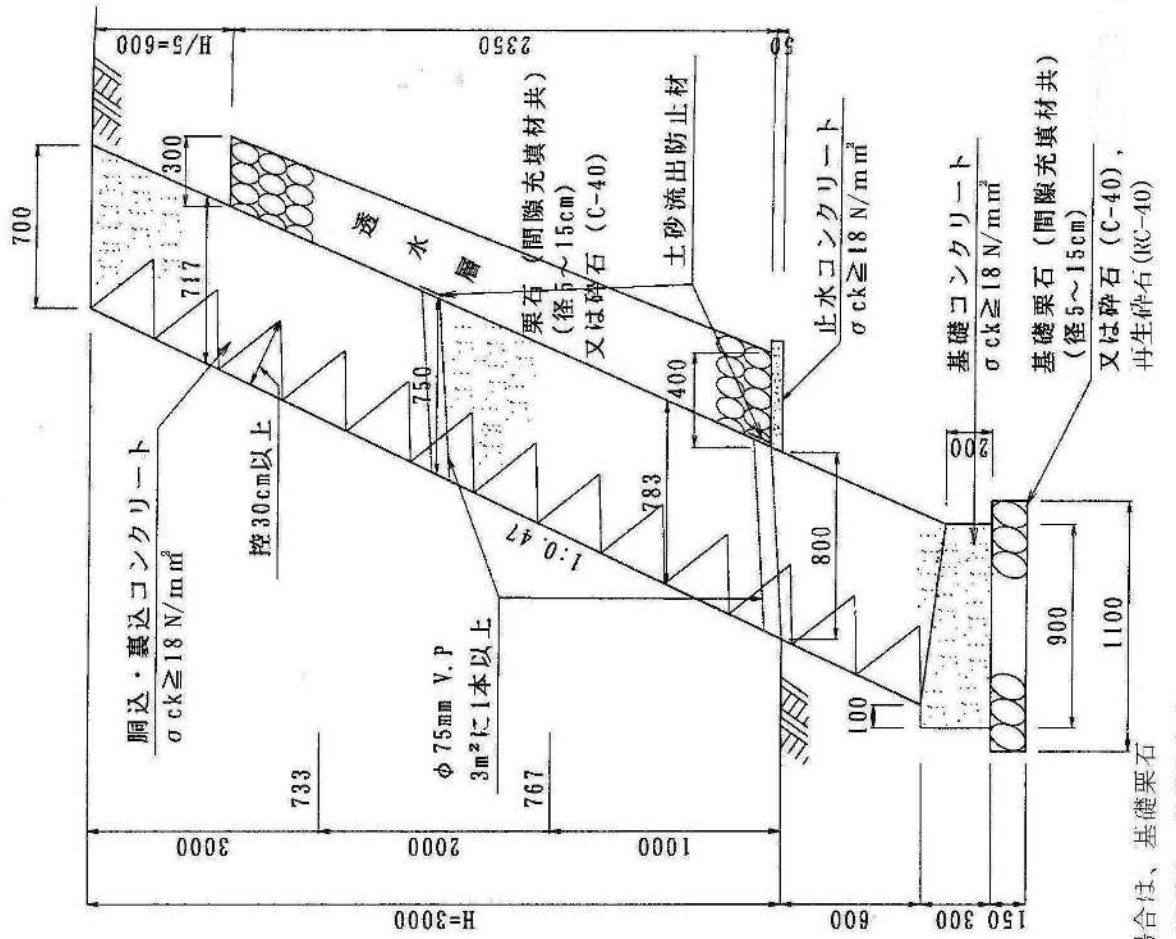
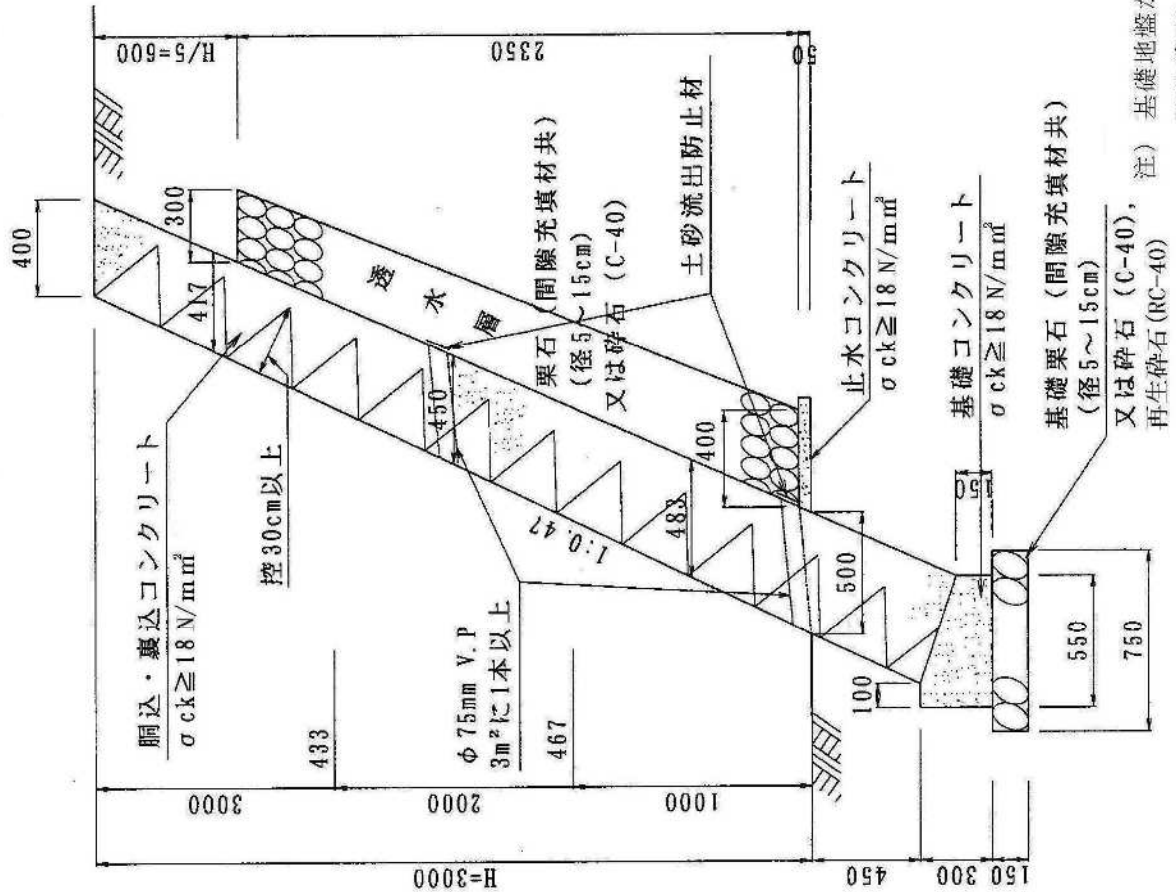


注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は砕石、再生砕石を省き、岩着とする。

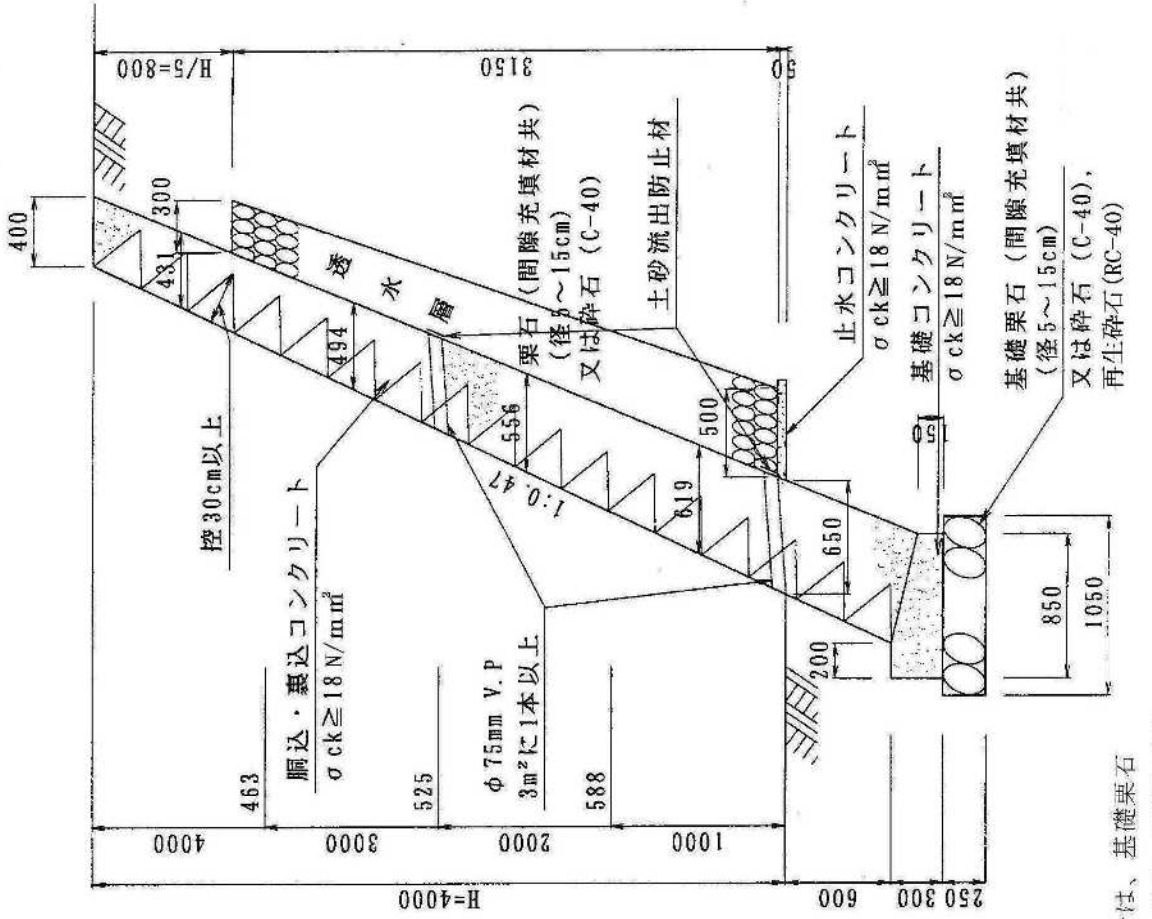
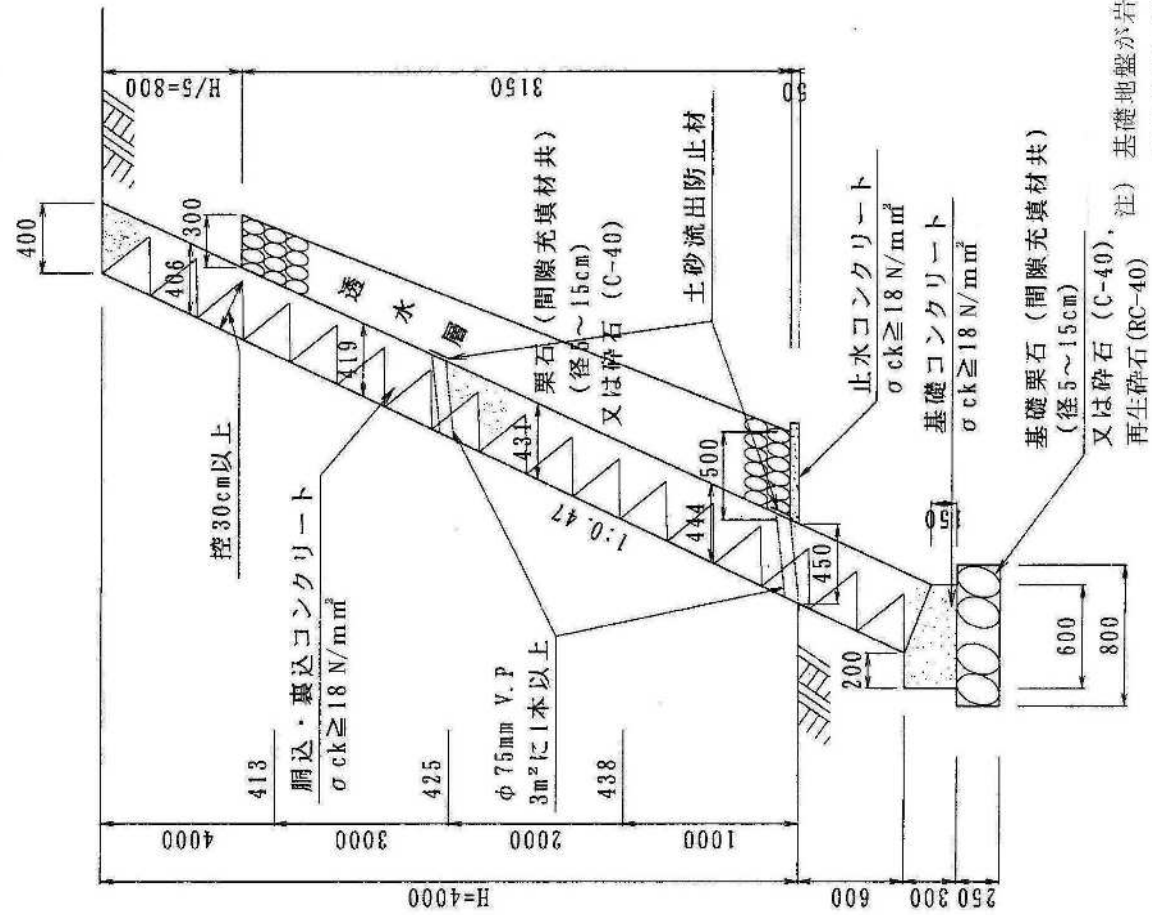


注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石、再生碎石を省き、岩着とする。





注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は碎石、再生碎石を省き、岩着とする。

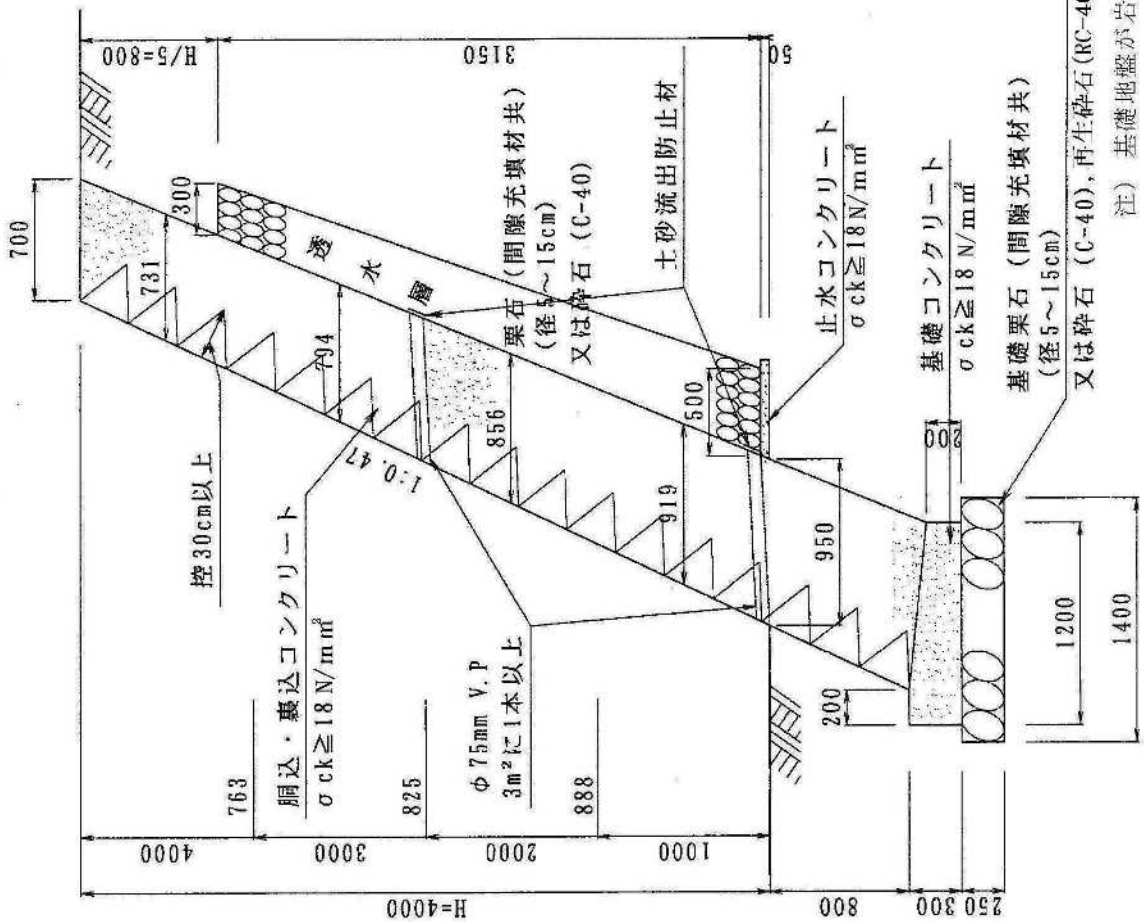


基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は砕石、再生砕石を省き、岩着とする。

(M-0.47-H4.0-K₃)

S=1:40

3.3.4

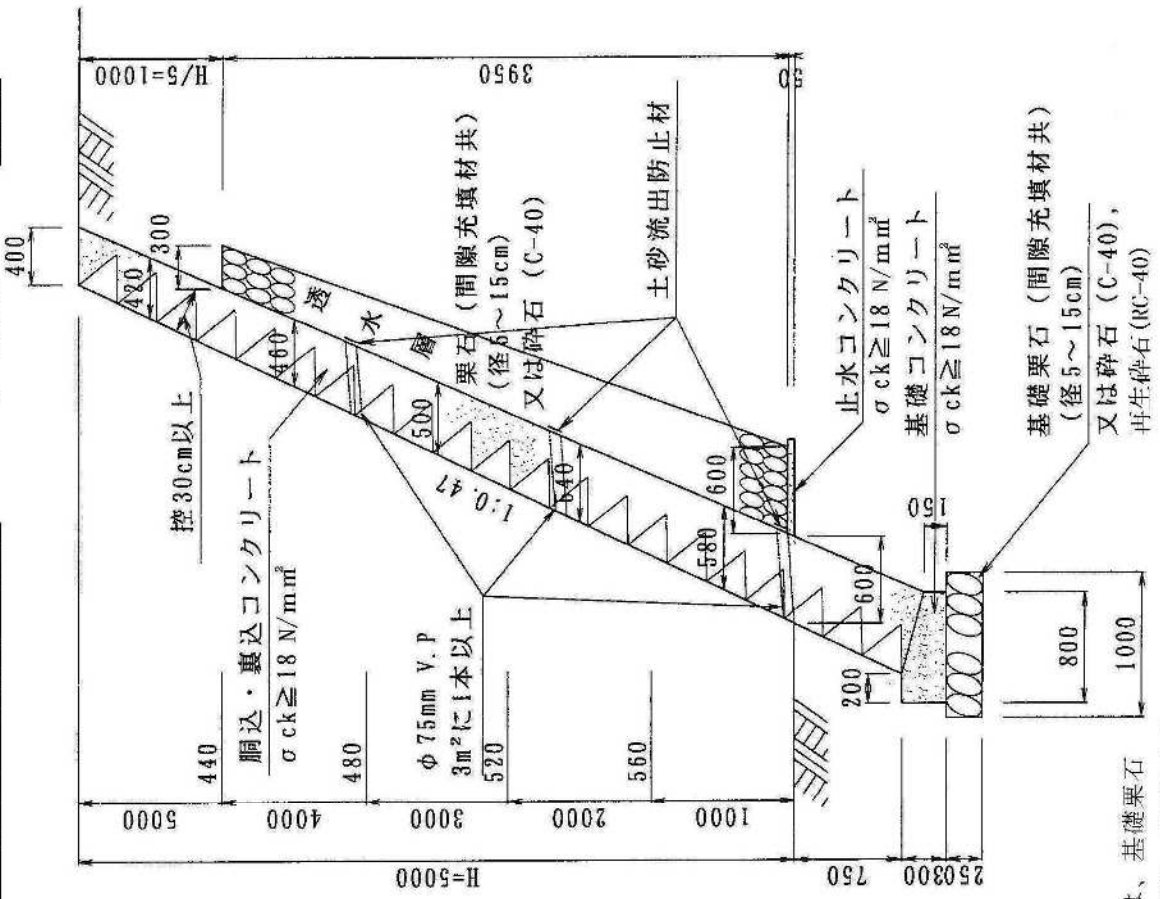


注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石(C-40)、再生碎石(RC-40)

(M-0.47-H5.0-K₁)

S=1:50

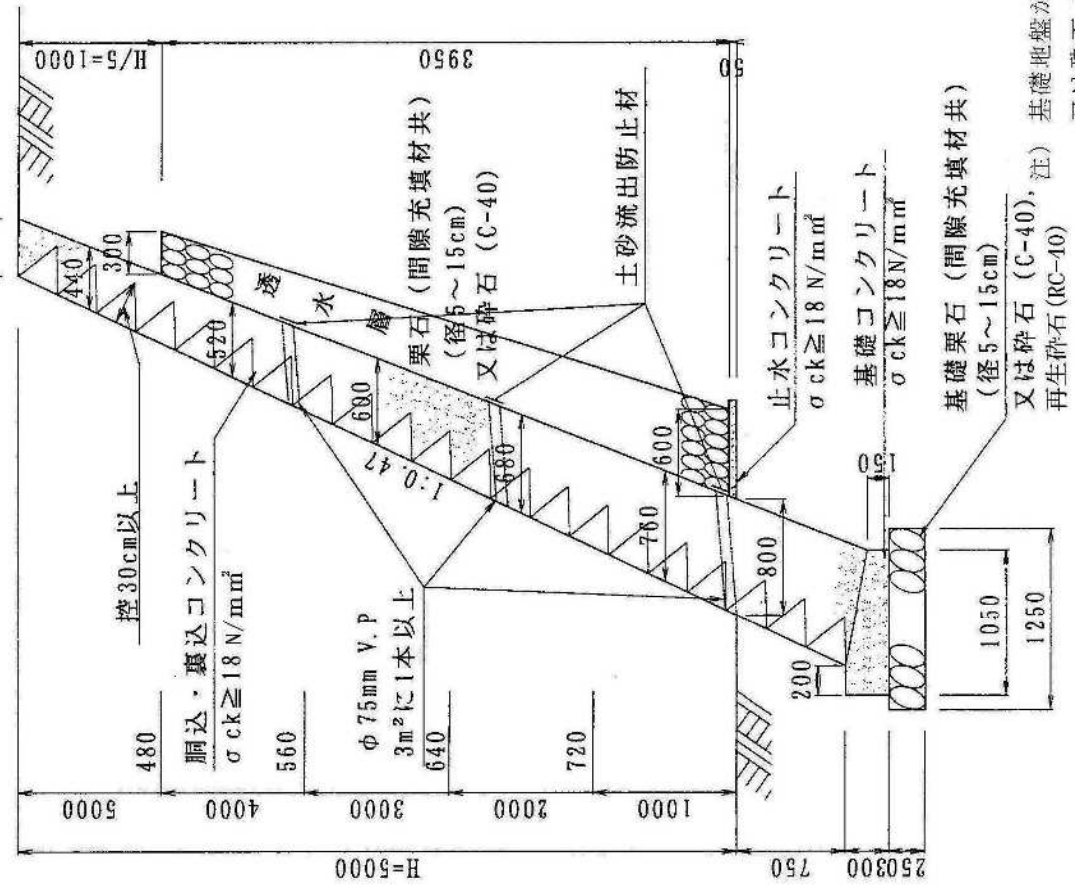
3.1.5



(M-0.47-II5.0-K₂)

S=1:50

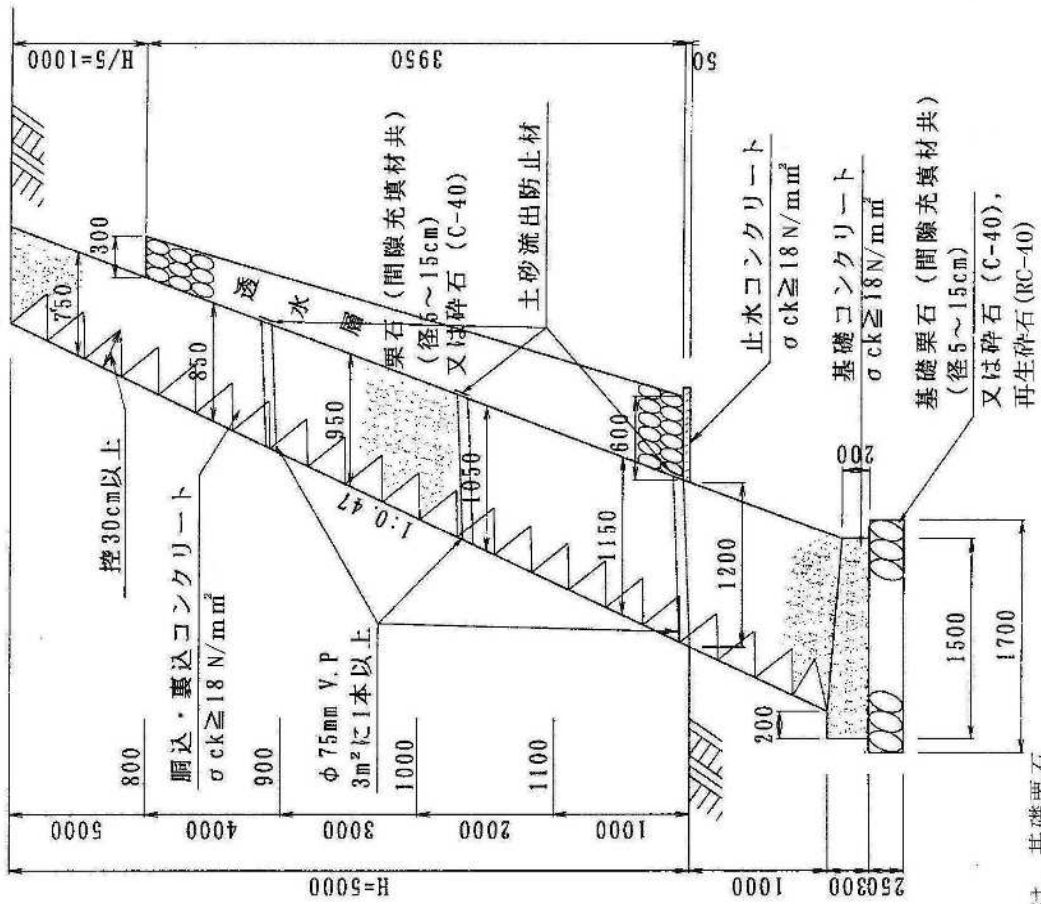
3 2 5



(M-0.47-II5.0-K₃)

S=1:50

3 3 5

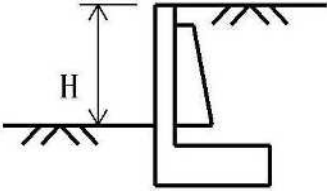


基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石、再生碎石を省き、岩着とする。

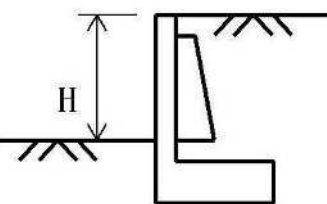
第 15 章 標準擁壁構造図集

15. 2 L型鉄筋コンクリート標準擁壁

1) L型鉄筋コンクリート標準擁壁図一覧表

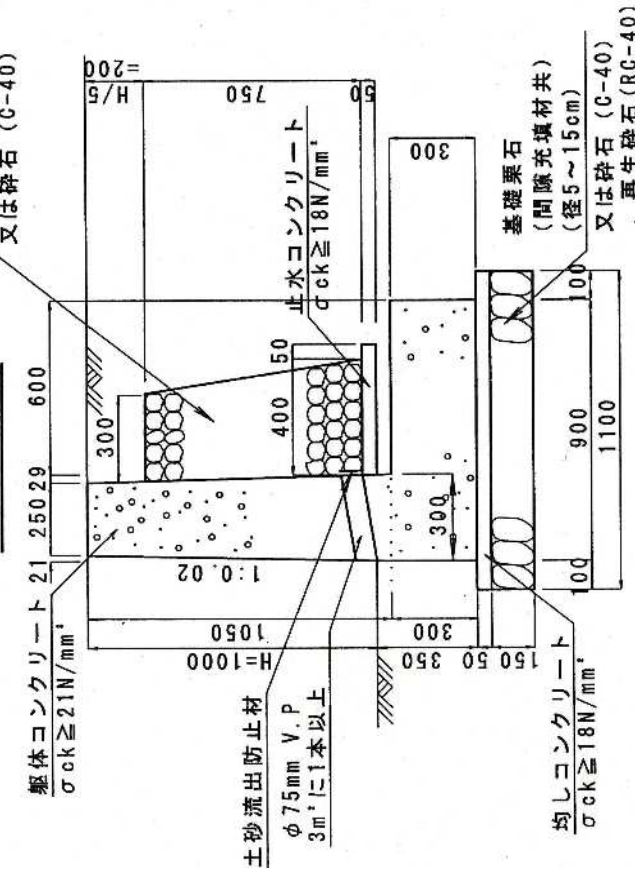
土質の種類 擁壁高H(m)	K ₁	K ₂	摘 要
1.0	411	421	
2.0	412	422	
3.0	413	423	
4.0	414	424	
5.0	415	425	

2) 省力化構造によるL型鉄筋コンクリート標準擁壁図一覧表

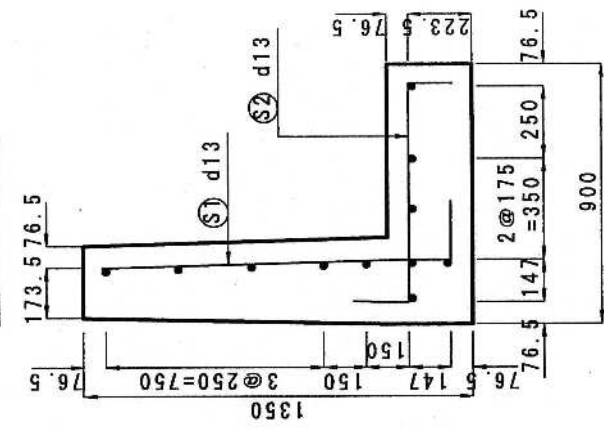
土質の種類 擁壁高H(m)	K ₁	K ₂	摘 要
1.0	611	621	
2.0	612	622	
3.0	613	623	
4.0	614	624	
5.0	615	625	

L0-H1.0-K1 S=1:25

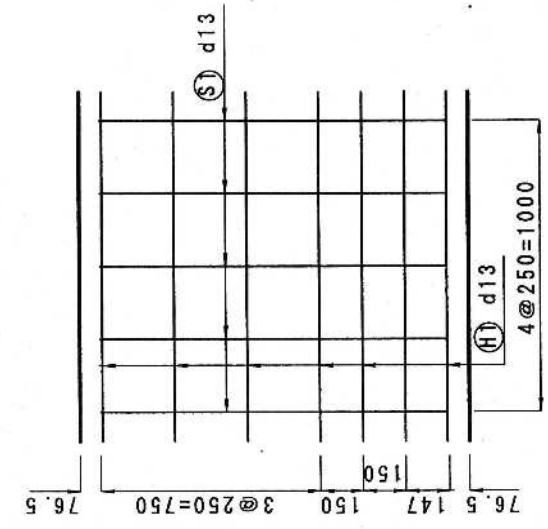
施工図



断面図

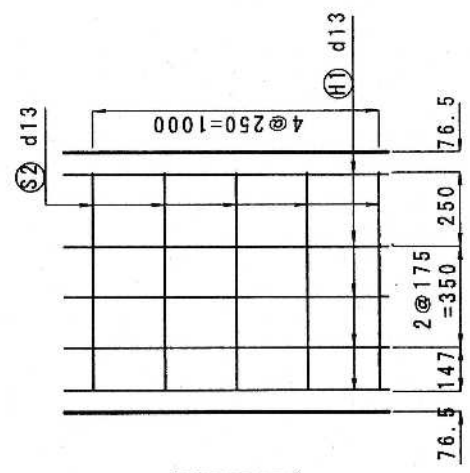


たて壁

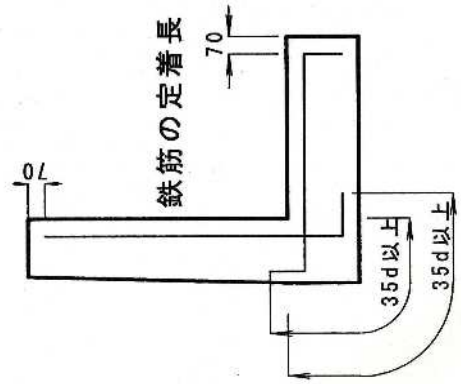


鉄筋はSD295

基礎



配筋要領図

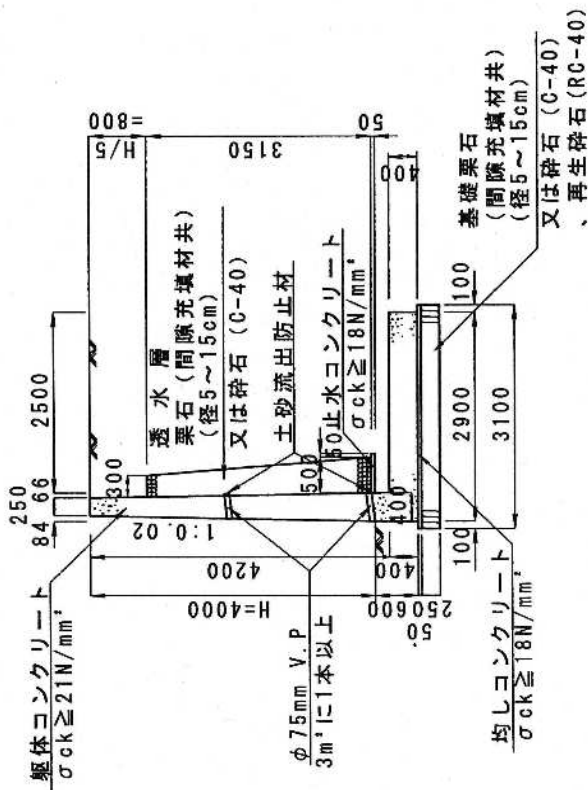


地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
62.391	0.209

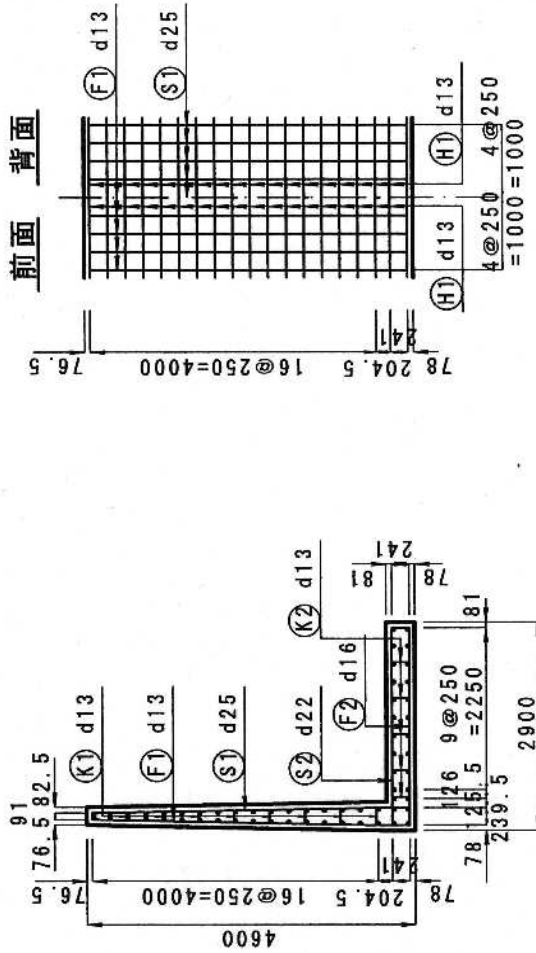
注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は碎石を省き、岩着とする。

L0-H4.0-K1 S=1:100

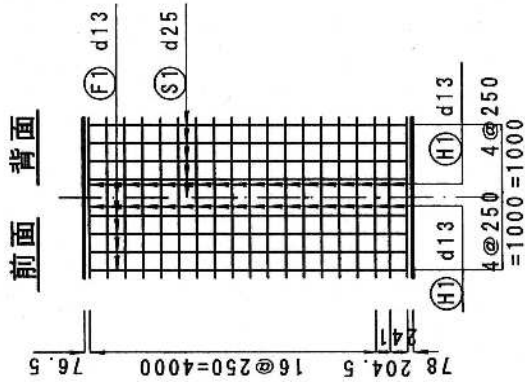
施工図



断面図

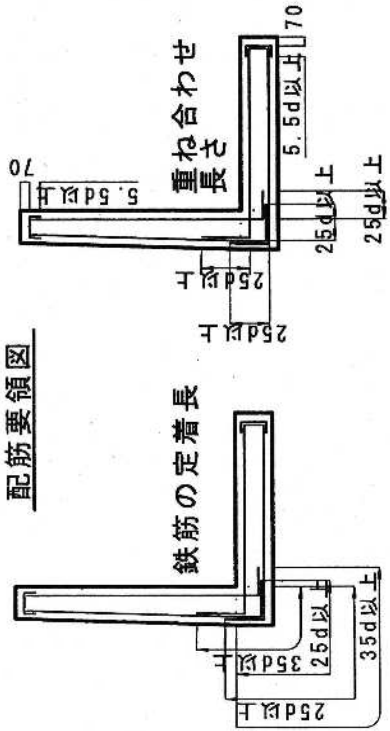


たて壁

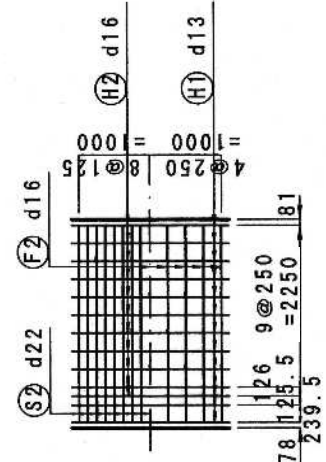


鉄筋はSD295

配筋要領図



下面上面

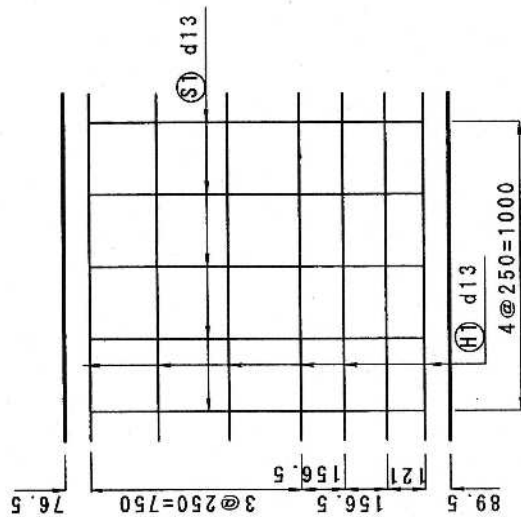


地盤反力	
P1(KN/m ²)	P2(KN/m ²)
180.001	2.709

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は砕石を省き、岩着とする。

たて壁

断面図



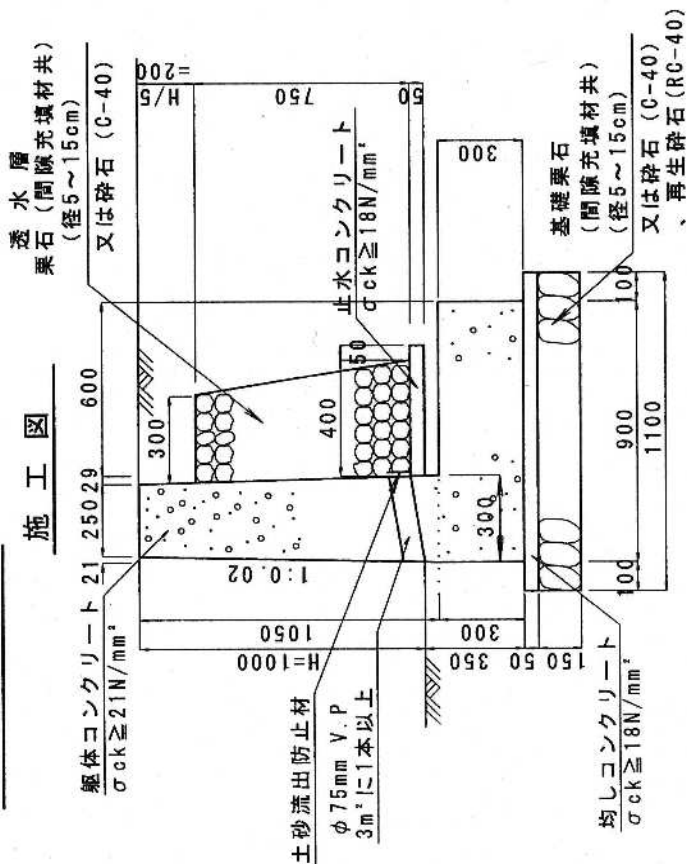
鉄筋はSD295

地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
62.391	0.209

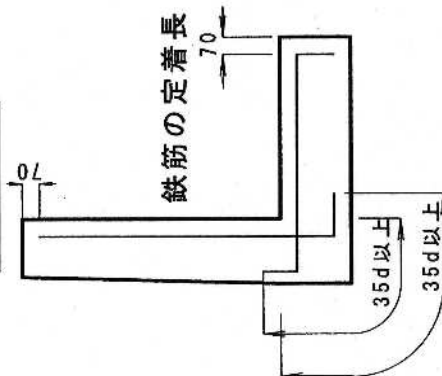
注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は砕石を省き、岩盤とする。

施工図

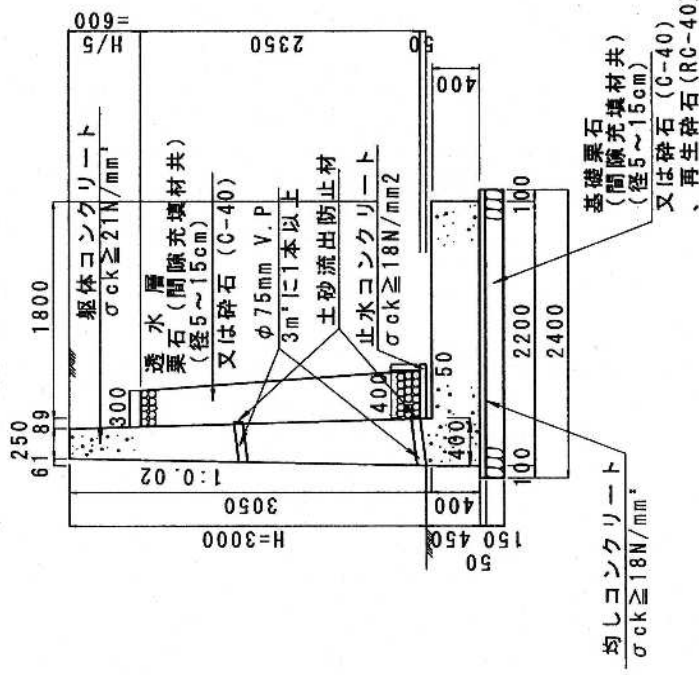
LS-H1.0-K1 S=1:25



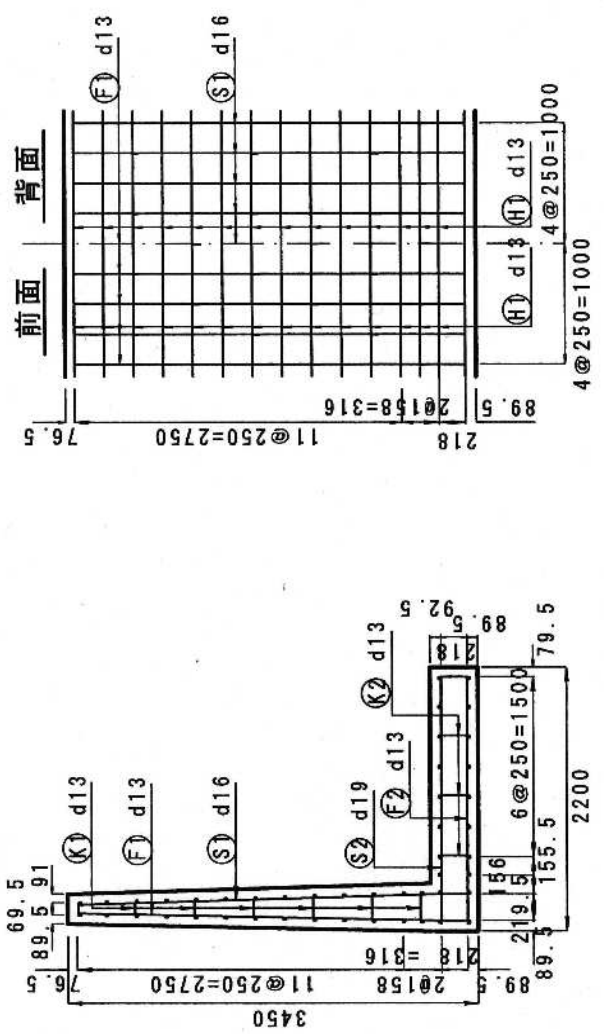
配筋要領図



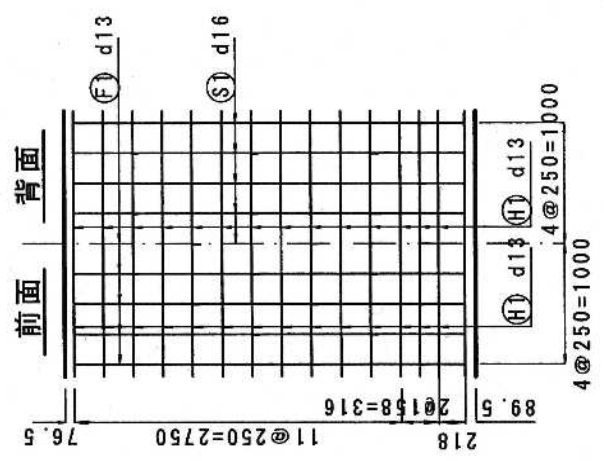
施工図



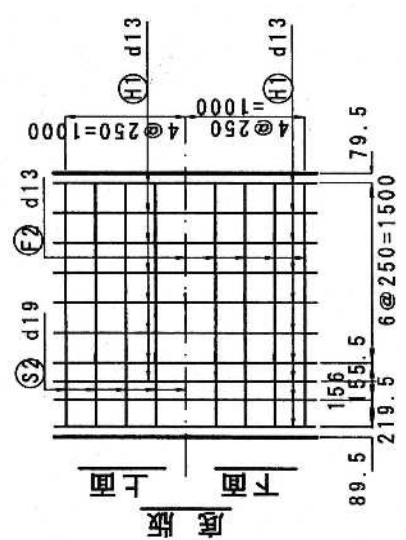
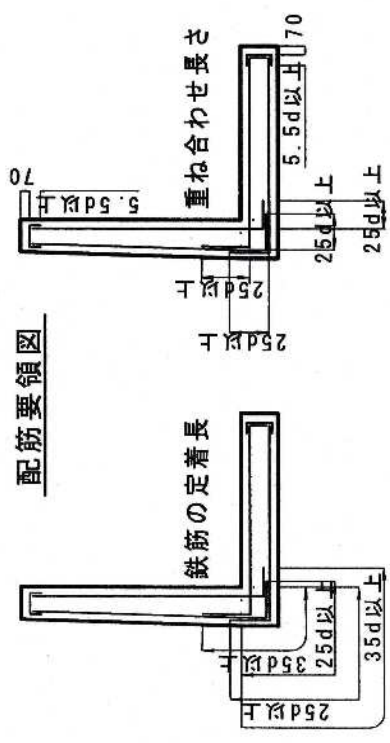
断面図



たて壁



配筋要領図

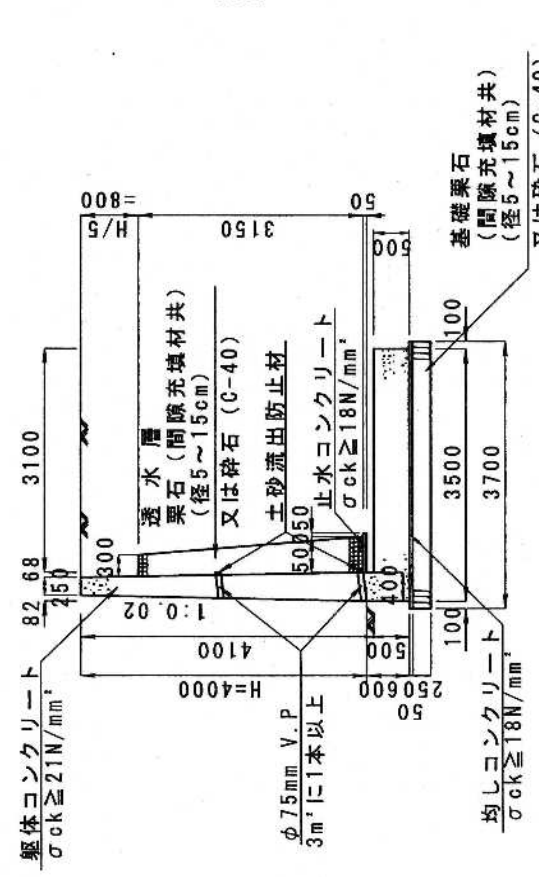


地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
139.819	1.672

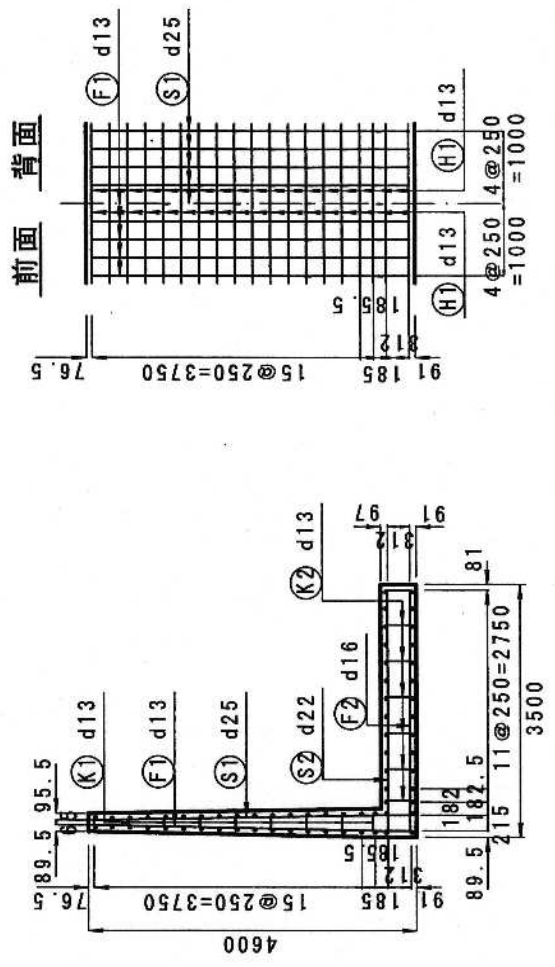
注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は碎石を省き、岩着とする。

Ls-H4.0-K2 s=1:100

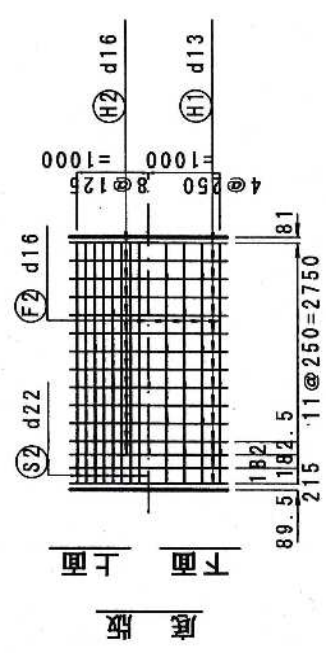
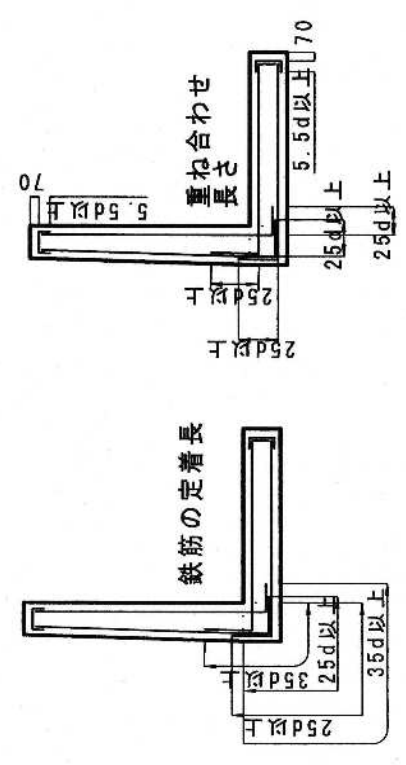
施工図



断面図



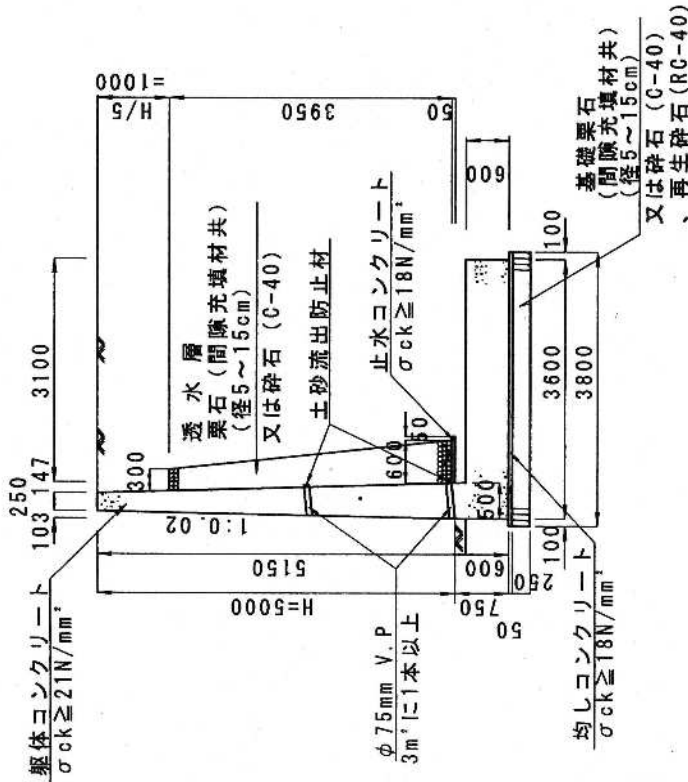
配筋要領図



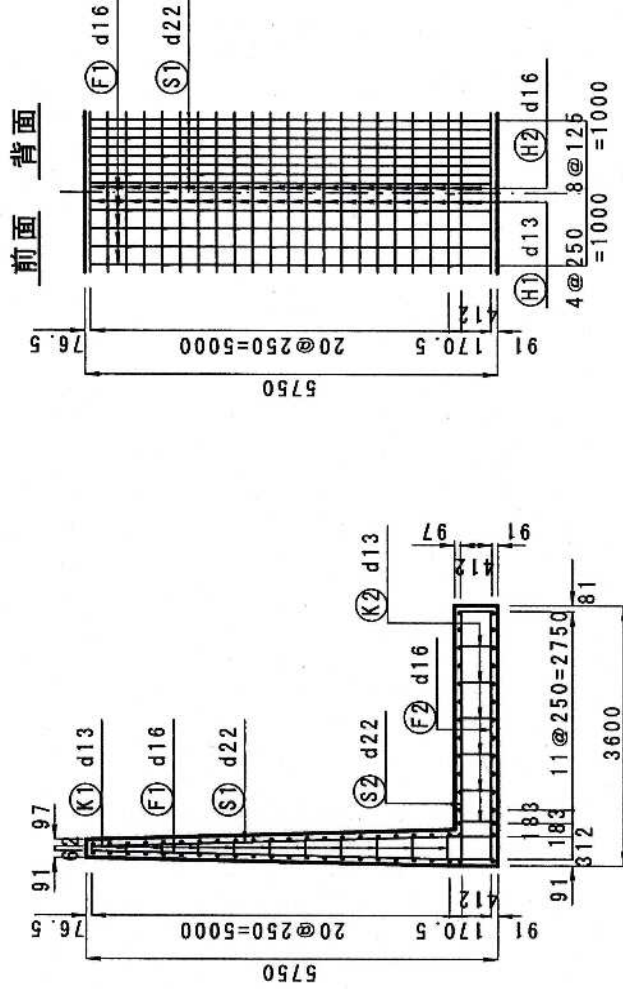
地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
155.856	20.281

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は碎石を省き、岩着とする。

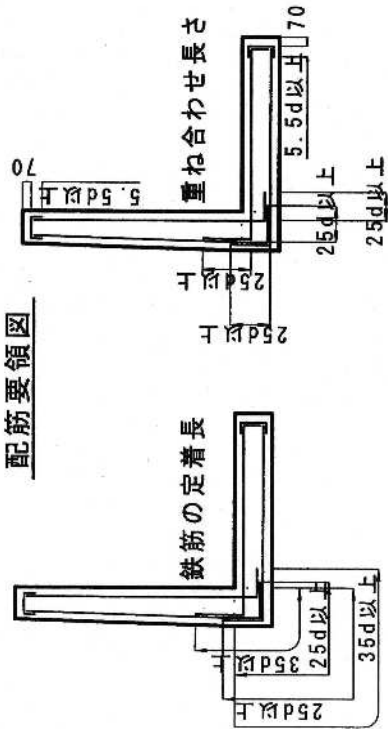
施工図



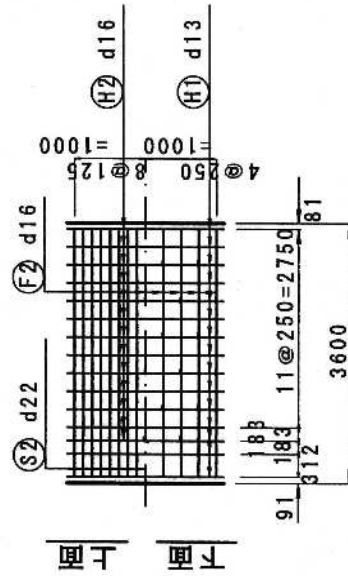
断面図



配筋要領図



側面

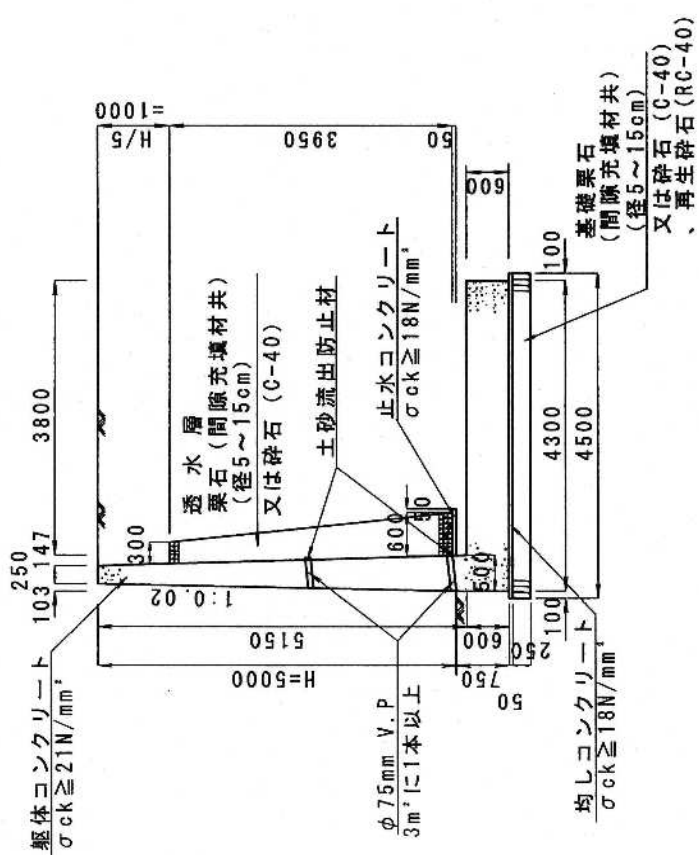


鉄筋はSD295

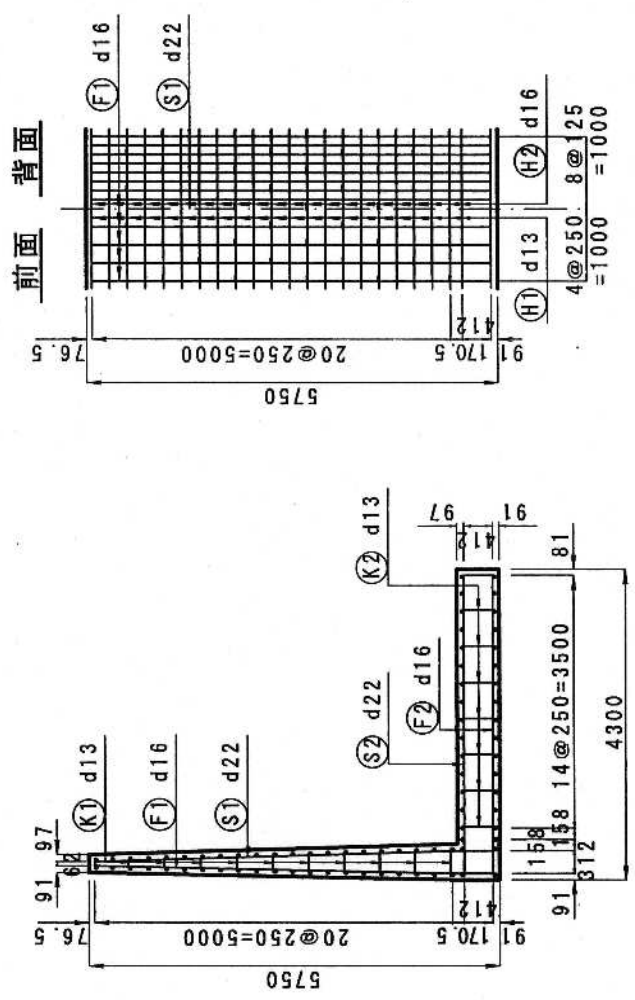
地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
222.482	4.540

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は碎石を省き、岩層とする。

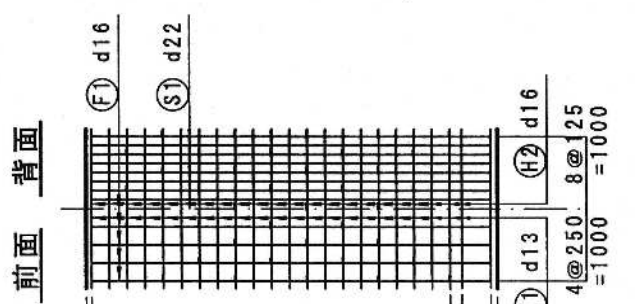
施工図



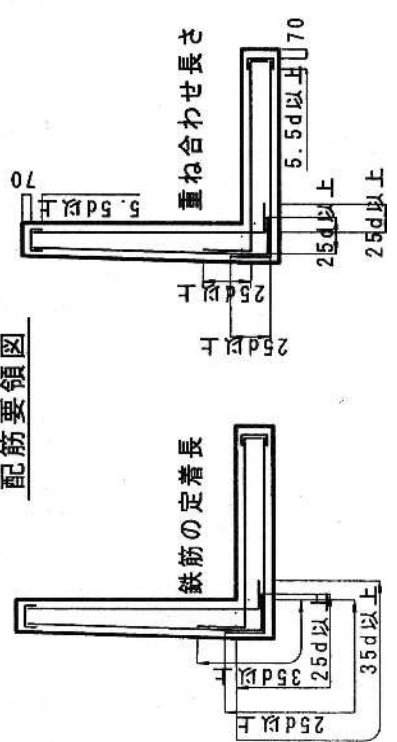
断面図



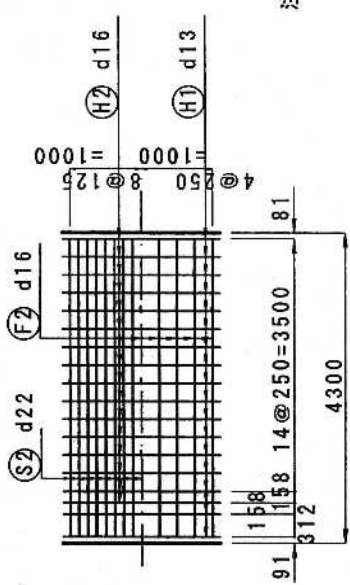
たて壁



配筋要領図



下面



鉄筋はSD295

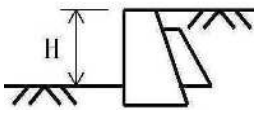
地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
193.534	23.750

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石又は碎石を省き、岩着とする。

第 15 章 標準擁壁構造図集

15. 3 重力式コンクリート標準擁壁

重力式コンクリート標準擁壁図一覧表

土質の種類 擁壁高H(m)	K ₁	K ₂	摘 要
1.0	511	521	
2.0	512	522	

G0-H1.0-K1

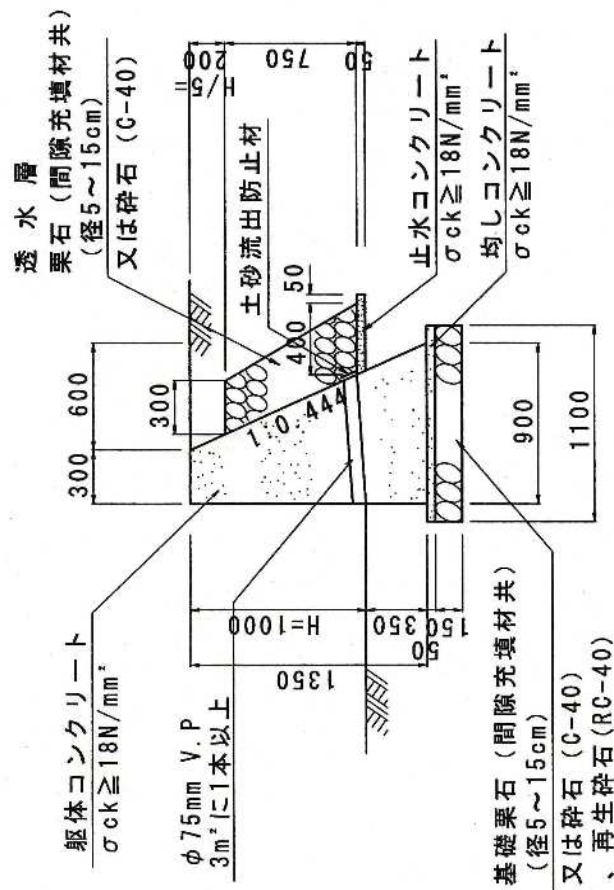
S=1:40

5 1 1

G0-H1.0-K2

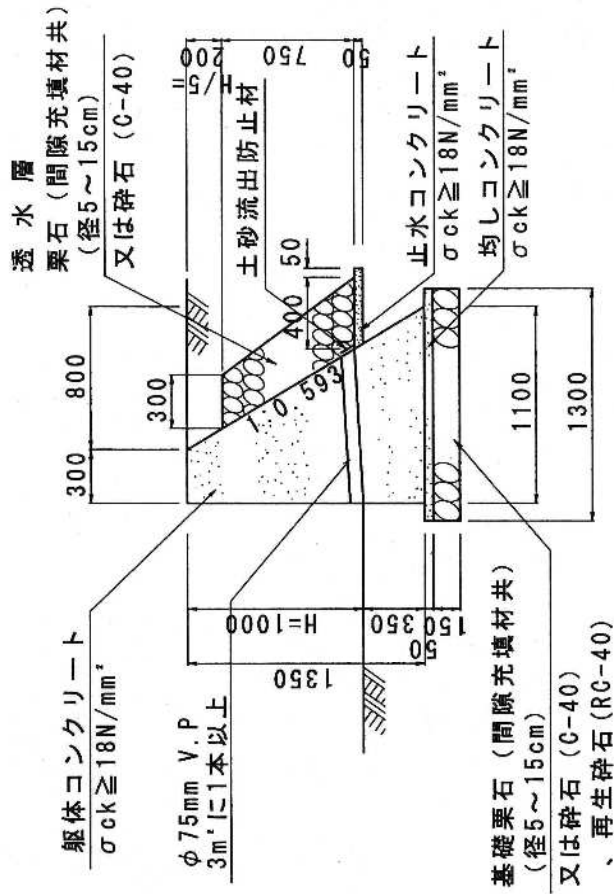
S=1:40

5 2 1



地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
63.646	0.643

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石を省き、岩着とする。



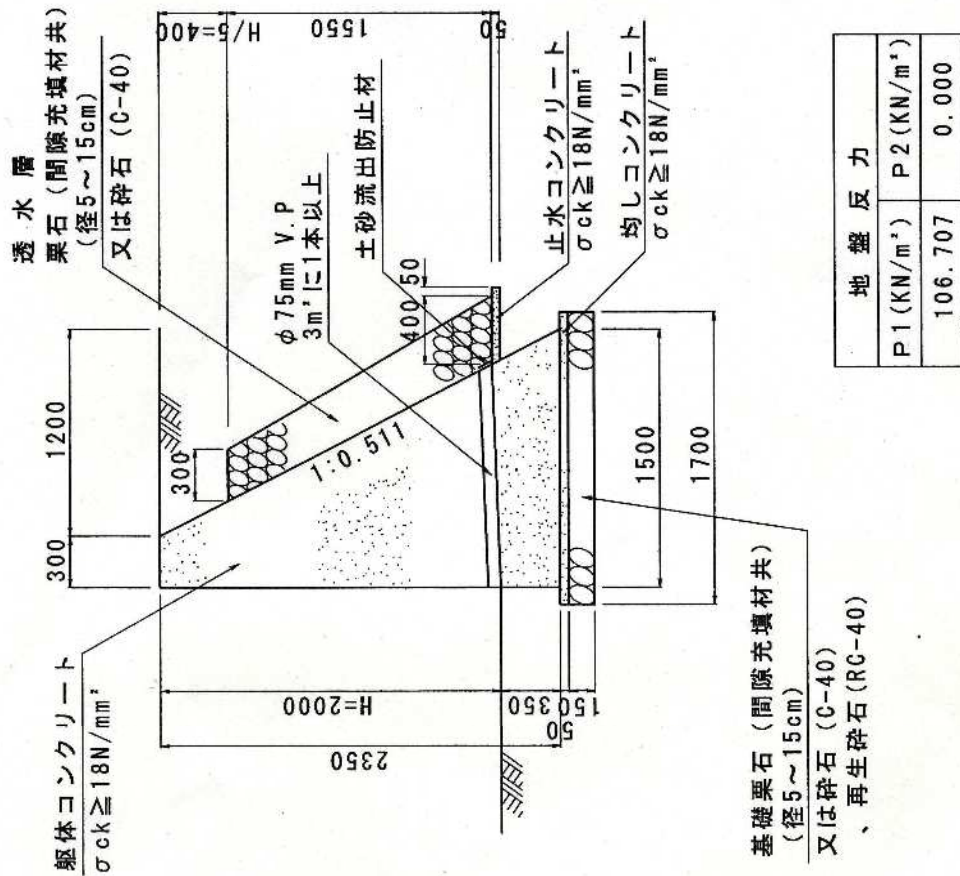
地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
56.161	7.330

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石を省き、岩着とする。

G0-H2.0-K1

S=1:40

512



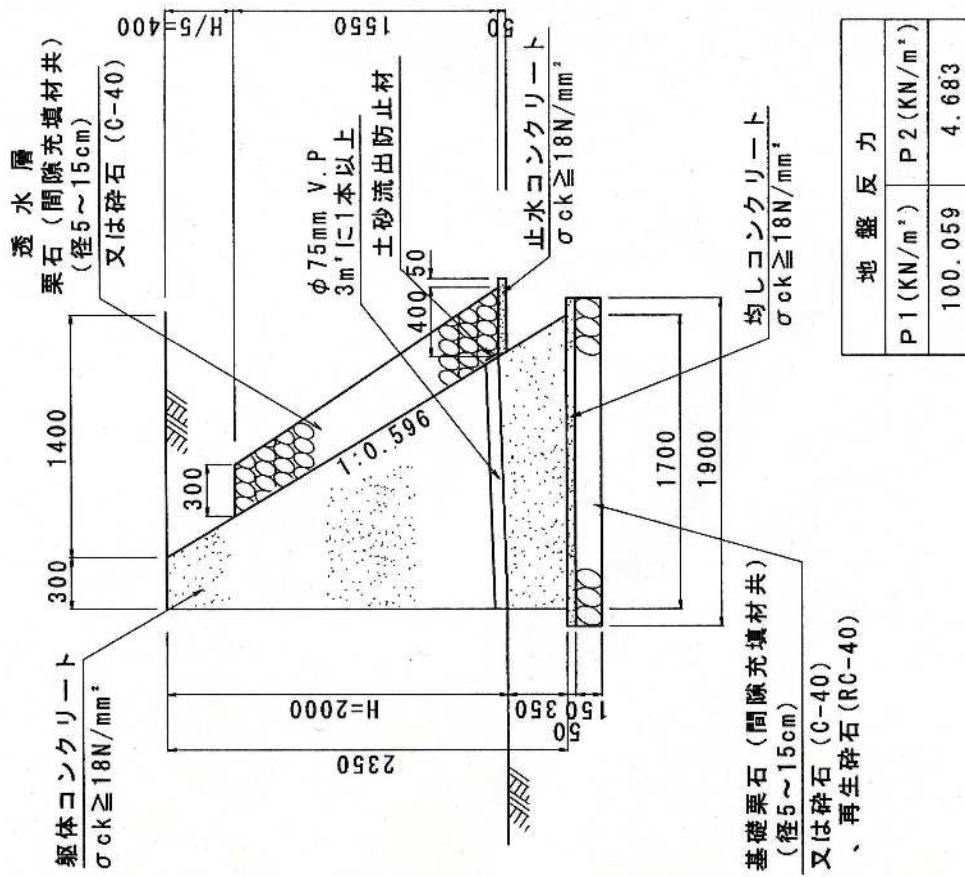
地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
106.707	0.000

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石を省き、岩着とする。

G0-H2.0-K2

S=1:40

522



地盤反力	
P1 (KN/m ²)	P2 (KN/m ²)
100.059	4.683

注) 基礎地盤が岩の場合は、基礎栗石
又は碎石を省き、岩着とする。